

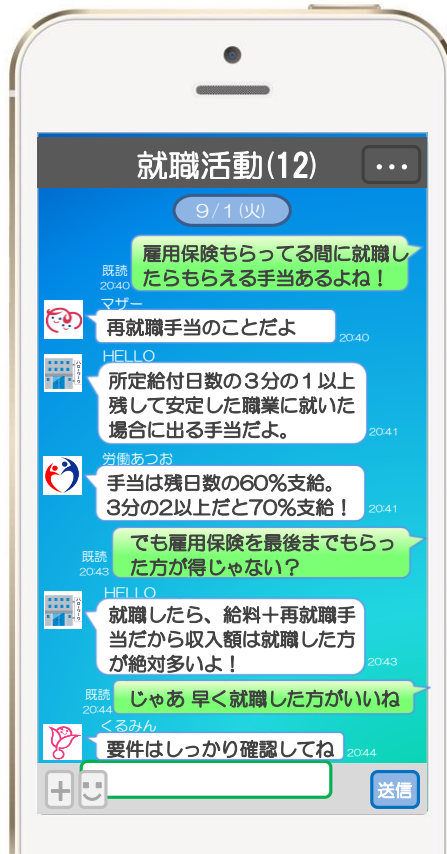
7月の職種別求人・求職の状況

フルタイム編

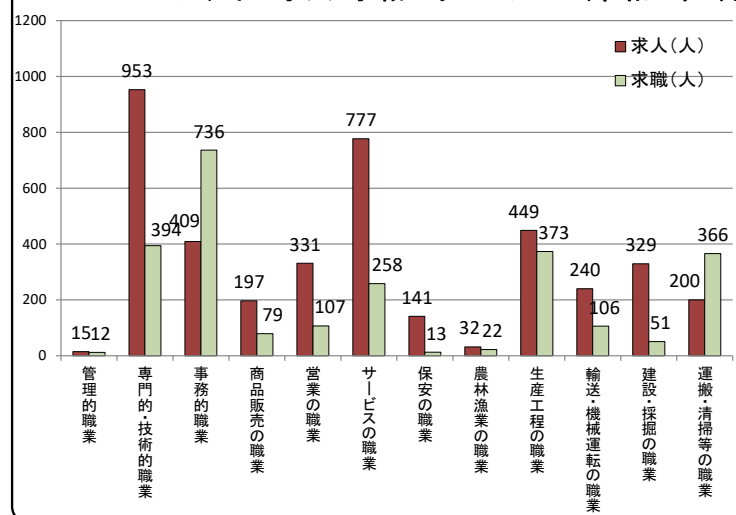
順位	職種	求人倍率	前回順位
1	建築・土木技術者	11.50倍	(前回 1位)
2	保安の職業	10.85倍	4位
3	建設・土木・電気工事	6.45倍	2位
4	理容師・美容師	6.13倍	3位
5	定置・建設機械運転	4.20倍	6位
6	接客サービス	4.16倍	5位
7	社会福祉の職業	3.42倍	7位
8	介護・保健医療サービス	3.35倍	8位
9	販売の職業	2.89倍	9位
10	情報処理・通信技術者	2.44倍	13位

パートタイム編

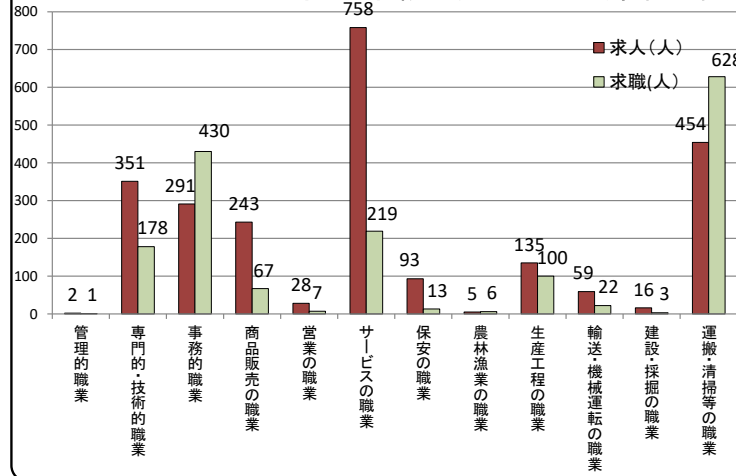
順位	職種	求人倍率	前回順位
1	理容師・美容師	18.00倍	(前回 1位)
2	保安の職業	7.15倍	2位
3	建設・土木・電気工事	5.33倍	3位
4	介護・保健医療サービス	4.88倍	4位
5	販売の職業	3.70倍	5位
6	社会福祉の職業	3.53倍	9位
7	接客サービス	3.45倍	6位
8	清掃の職業	3.19倍	7位
9	自動車運転の職業	3.13倍	17位
10	調理人	2.67倍	11位



フルタイム求人・求職バランスシート(令和2年7月)



パートタイム求人・求職バランスシート(令和2年7月)



【用語の説明】

※1 有効求人数

ハローワーク福井管内の
求人倍率は..... 1.50倍!

該当月に人材を求めている企業からの募集人数

※2 有効求職者数

該当月に仕事を探している方の人数

※3 求人倍率

有効求人数 / 有効求職者数 = 求人倍率

求人倍率が1倍未満とは、従業員の募集(求人)より、仕事を探している人(求職)の方が多く状況を意味しています。たとえば「求人倍率が0.7」というのは、下図のような希望する全員に仕事がない状態のことを表します。逆にいうと、求人倍率が高い方が就職の可能性が高くなるということです。

